

平成27年度  
視察等の届出・報告書  
(届出番号 10~12)

平成27年度 視察等の届出・報告書 (10~12)

届出 番号	訪問日	氏名	参加者	訪問先・内容
10	11月4日 ~5日	妹尾智之		(株)社会保険研究所 (地方から考える「社会 保障フォーラム」セミナー)

議長

副議長

局長

GL

係

回覧



様式第1号

平成 27 年 10 月 16 日

真庭市議会

議長

竹原茂三 殿

真庭市議会議員 妹尾智之



調査研究、研修会、要請・陳情活動届

政務活動費を使用して、下記のとおり研究、調査等を行いますので届けます。

記

1 区 分 調査研究 研修会 要請・陳情活動

2 訪 問 先

(株) 社会保障研究所

3 内 容

社会保障セミナー

4 行 程

別紙のとおり 11/4 . 5

5 事務局から訪問先への依頼

必要

不要

(注) 複数の議員で実施する場合、代表者の届けでよいが、参加議員名簿を添付すること。

No. 10

公明党真庭市議団 研修日程表

期 日	行 程
11月 4日(水)	<p>真庭市 →→→岡山空港発 (ANA654便) &gt;&gt;&gt; 羽田空港着 == (株)社会保険研究所(セミナー) 13:00~17:50                      7:15 9:30 10:45 13:00                      → 秋葉原ワシントンホテル(宿泊)</p>
11月 5日(木)	<p>秋葉原ワシントンホテル → (株)社会保険研究所(セミナー) 10:00~15:15                      羽田空港発 (ANA657便) &gt;&gt;&gt; 岡山空港着 →→→ 真庭市着                      17:50 19:10 20:30</p>

【 研修先 】

(株)社会保険研究所

東京都千代田区内神田2-4-6

電話:03-3253-057

【 宿 泊 】

秋葉原ワシントンホテル

東京都千代田区佐久間町1-8-3 TEL 03-3355-3311



様式第2号

# 報 告 書

平成 27 年 11 月 6 日

報告者 真庭市議会議員 氏名 妹尾智



下記のとおり政務活動費を使用して 調査研究・研修会・要請陳情活動をいたしましたので、その結果を報告いたします。

1	日 時	自 平成 27 年 11 月 4 日 (午前・午後) 9 時 45 分 至 平成 27 年 11 月 5 日 (午前・午後) 20 時 30 分
2	場 所	(株) 社会保障研究所 ----- ----- -----
3	用 件	(株) 社会保障研究所：第8回地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー ----- ----- -----
4	概 要	第8回地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー ----- 11月4日(水) 講義内容 ----- 講義1. 「社会保障とマイナンバー」 ----- 講師：高木 有生 政策企画官 (大臣官房統計情報部 情報政策担当 参事官室併任) -----

報告書（継紙）

講義2. 「地域包括ケアシステムと自治体の取り組み」

講師：東内 京一（和光市役所 保健福祉部 部長）

講義3. 「生活困窮者対策と市町村の役割」

講師：鈴木 俊彦（厚生労働省 年金局長）

11月5日（木）講義内容

講義1. 「医療制度改革と自治体医療機関」

講師：伯野 春彦（厚生労働省 医政局 地域医療計画課 医師確保等  
地域医療対策室長 在宅医療推進室室長）

講義2. 「少子化対策」

講師：竹林 悟史（厚生労働省 老健局 介護保険計画課長）

取材の現場から

①阿部 正大（『年金時代』編集長）

②谷野 浩太郎（『社会保険旬報』編集長）

③青山 淳一（『介護保険情報』編集長）

平成27年度 視察等の届出・報告書 (10~12)

届出 番号	訪問日	氏名	参加者	訪問先・内容
11	11月18日 ~19日	妹尾智之	岩本壯八	福島県福島市 (第10回全国市議会議長会 研究フォーラム)

議長

副議長

局長

GL

係

回覧



様式第1号

平成 27 年 11 月 6 日

真庭市議会

議長 竹原茂三 殿

真庭市議会議員 妹尾智之



調査研究、研修会、要請・陳情活動届

政務活動費を使用して、下記のとおり研究、調査等を行いますので届けます。

記

1 区 分 調査研究 研修会 要請・陳情活動

2 訪 問 先

福島県

3 内 容

第10回全国市議会議長会研究フォーラムin福島

4 行 程

別紙のとおり 11/18~11/19 参加者: 岩本壯八  
妹尾智之

5 事務局から訪問先への依頼

必要 ・ 不要

(注) 複数の議員で実施する場合、代表者の届けでよいが、参加議員名簿を添付すること。





公明党真庭市議団 研修日程表

期 日	行 程
11月 18日(水)	真庭市 →→→ 岡山駅発 (JR新幹線のぞみ110号) →→→ 東京駅着 : 発(乗換:JR新幹線やまびこ47号) →→→ 福島駅 5:00                      7:00                      10:23    10:36                      12:11 → 郡山ビューホテルアネックス(宿泊)
11月 19日(木)	郡山ビューホテルアネックス → 相馬市/東日本大震災被災地の現状視察 11:30~16:50 福島駅発(JR新幹線やまびこ148号) →→→ 東京駅着 : 発 →→→ 岡山駅着 →→→ 真庭市着 17:01                      18:36    18:50                      22:12                      12:00

【 研修先 】

福島県文化センター

【 宿 泊 】

郡山ビューホテルアネックス

福島県郡山市中町10-10

TEL:024-939-1111

議長

副議長

局長

GL

係

回覧



洋式第2号

# 報告書

平成27年11月19日

報告者 議員氏名 岩本 壯  
妹尾 智



下記のとおり政務活動費を使用して 調査研究・**研修会**・要請陳情活動 をしましたので、その結果を報告いたします。

1	日 時	自 平成27年11月18日 (午前・ <b>午後</b> ) 1時00分 至 平成27年11月19日 (午前・ <b>午後</b> ) 4時30分
2	場 所	福島県文化センター (フォーラム) 福島県相馬市 (視察)
3	用 件	第10回全国市議会議長会研究フォーラムへ参加
4	概 要	<p>【11月18日】</p> <p>○開会行事</p> <p>○基調講演</p> <p>「大震災からの復興と備え」</p> <p>講師：五百旗頭 真 氏 (熊本県立大学理事長・法学博士)</p> <p>○パネルディスカッション</p> <p>コーディネーター：城本 勝 氏 (NHK福岡放送局局長)</p> <p>パネリスト：大滝精一 氏 (東北大学大学院経済学研究科教授)</p>

報告書(継紙)

役重真喜子 氏 (花巻市コミュニティアドバイザー)

山下祐介 氏 (首都大学東京准教授)

金井利之 氏 (東京大学公共政策大学院教授)

高木克尚 氏 (福島市議会議長)

○次期開催地のアピール (静岡県静岡市議長)

○意見交換会

【11月19日】

○課題討議「震災復興と議会～現場からの報告」

コーディネーター：河村和徳 氏 (東北大学情報科学研究科准教授)

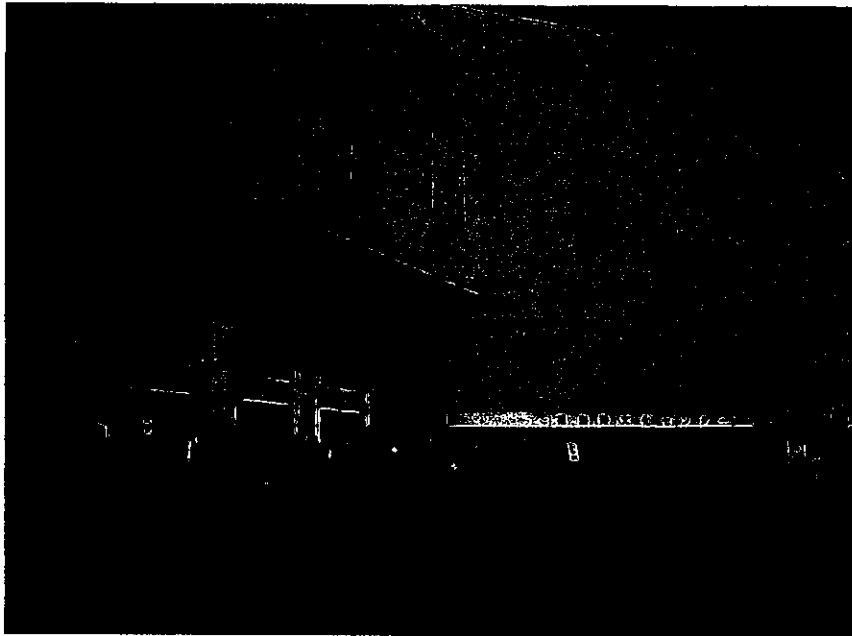
報告者：伊藤明彦 氏 (陸前高田市議会議長)

熊谷伸一 氏 (気仙沼市議会議長)

平田 武 氏 (南相馬市議会議長)

○視 察 相馬市

※研修内容は別紙のとおり



福島県文化センター

(福島市内)

フォーラム会場となった  
福島県文化センター

.....

.....

.....

.....

.....

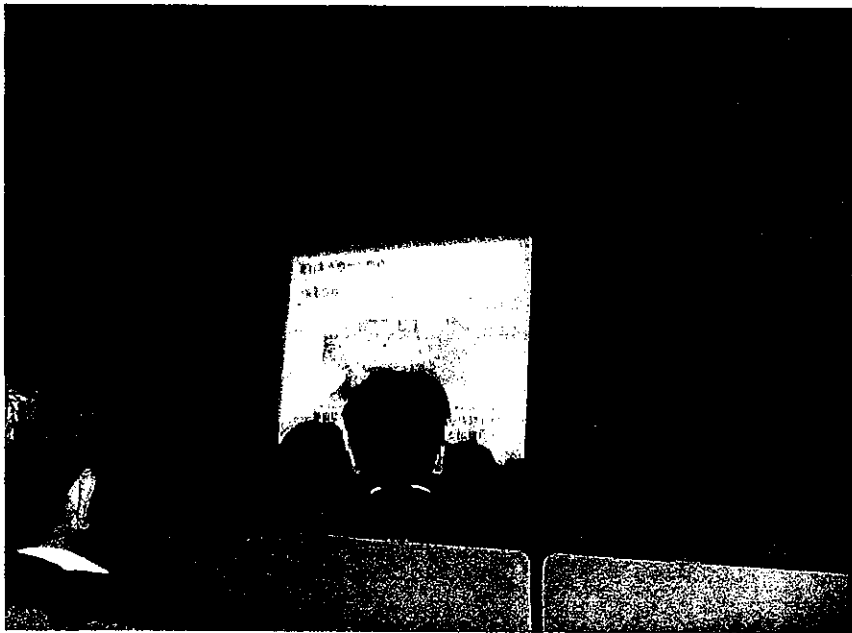
.....

.....

.....

.....

.....



福島県文化センター

(福島市内)

中継会場

.....

.....

.....

.....

.....

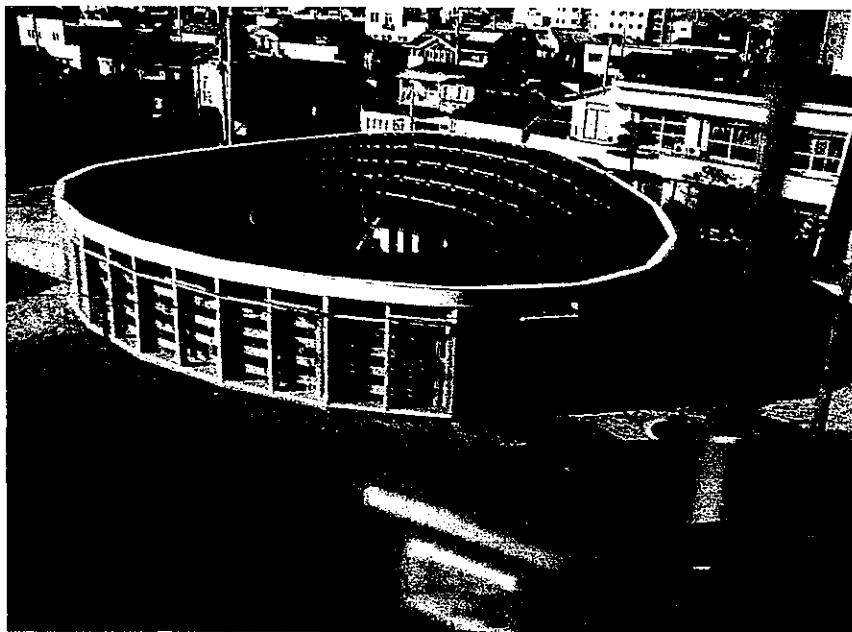
.....

.....

.....

.....

.....



ルイビトンホール

(相馬市内)

震災後に子どもたちの  
心のケアをするために  
ルイビトンが寄贈した  
子どもたちのホール

.....

.....

.....

.....

.....

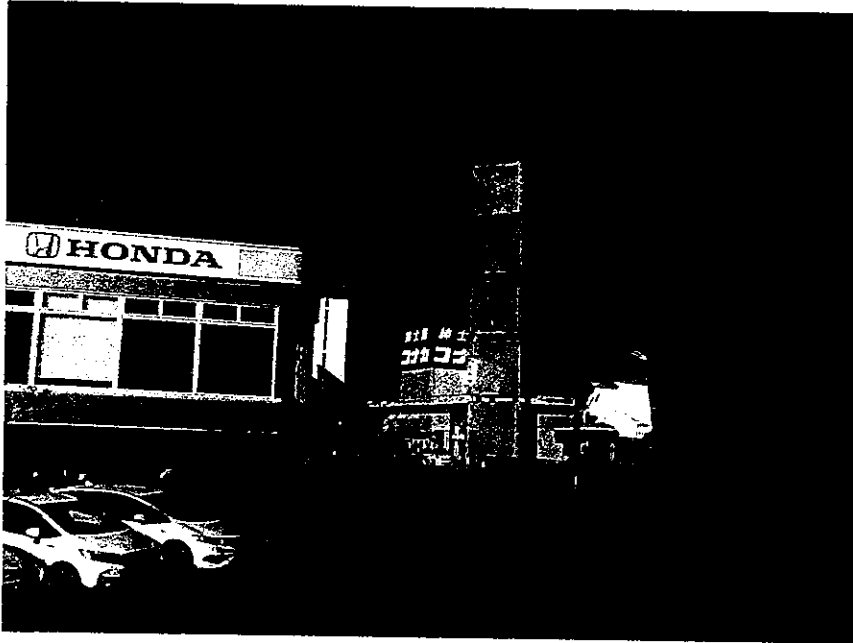
.....

.....

.....

.....

.....



モニュメント

(相馬市内)

1億円創生事業で建て  
られた相馬市のの象徴  
騎馬



サッカー場

(相馬市内)

現在はサッカー場だが  
震災直後にはがれきの  
集積場。元々は産業  
団地として整備され  
売却していなかった  
ところ



サッカー場

(相馬市内)

サッカー場に設置され  
ているモニタリングポ  
スト。このときには  
1.28ミット/h



産業団地

(相馬市内)

震災直後はがれきの  
集積場として利用し  
ていた。

.....

.....

.....

.....

.....

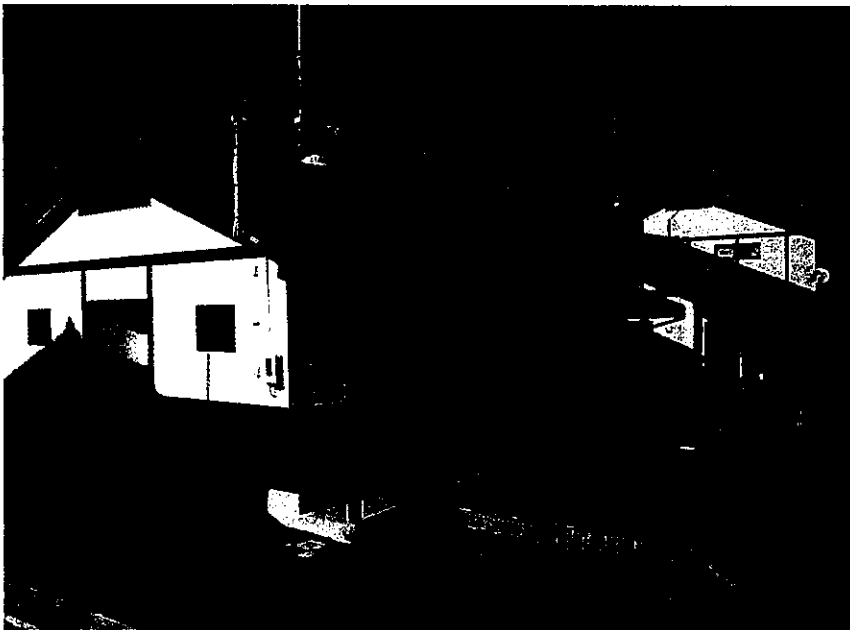
.....

.....

.....

.....

.....



復興住宅

(相馬市内)

世帯用の一戸建て住宅

.....

.....

.....

.....

.....

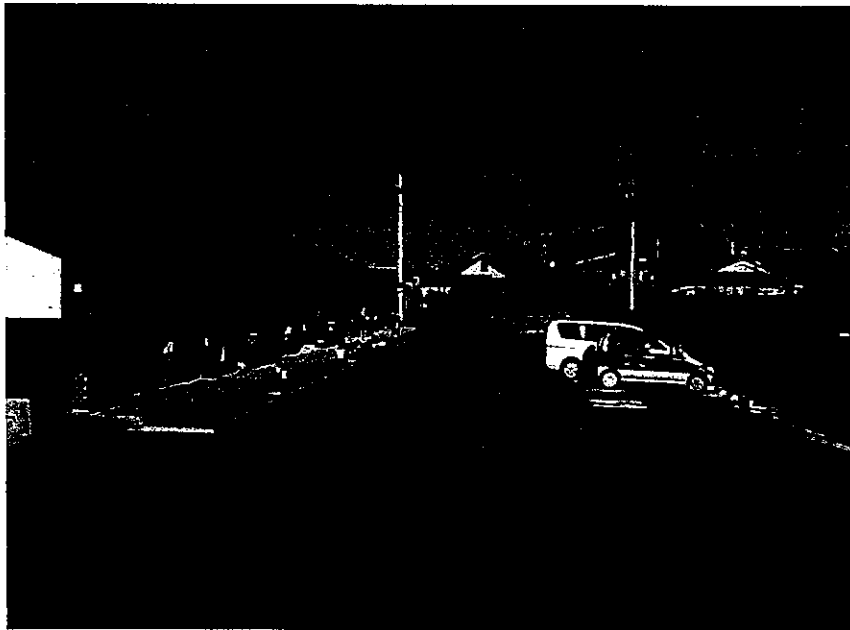
.....

.....

.....

.....

.....



復興住宅

(相馬市内)

高齢者用長屋風住宅で、  
個々の孤立を防ぐため  
食堂やリビングなど共  
用部分を確保している。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

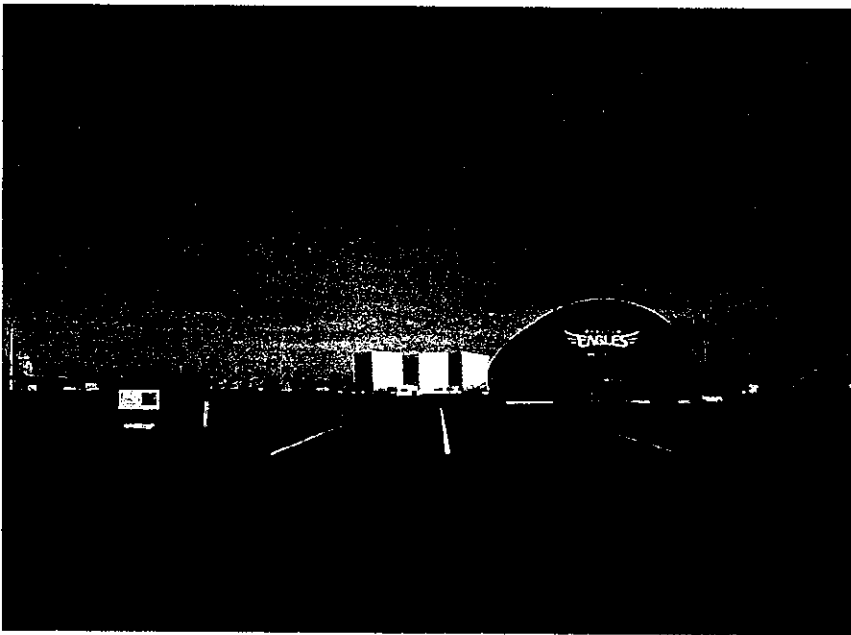


### 防災備蓄倉庫

(相馬市内)

震災後に建設された  
防災備蓄倉庫。飲料水他  
毛布、食料、トイレ等々  
が備蓄されている。

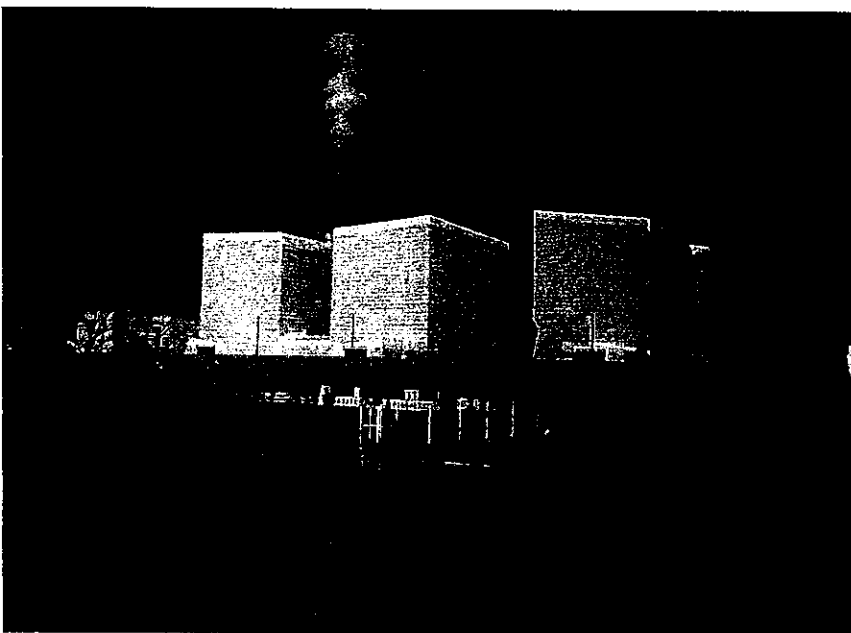
市長の命名で通称「相馬  
兵糧蔵」と呼ばれている。



### 室内スポーツ練習場

(相馬市内)

震災後、地元球団である  
楽天イーグルスから寄贈  
された室内練習場。



### 火力発電所

(相馬市内)

震災後に初めて建設さ  
れた発電所。

平成27年度 視察等の届出・報告書 (10~12)

届出 番号	訪問日	氏名	参加者	訪問先・内容
12	11月5日	河部辰夫	小田康文・築澤敏夫 ・初本勝	東京都・衆議院会館・参議院会館（岡山道 4車線化要望活動）





# 中国横断自動車道（岡山米子線）全線4車線化要望活動行程表

平成27年11月 5日（木）

竹原宅——岡山駅——東京駅——衆議院会館1号館要望活動——  
 5:00（岡山道経由） 6:20発（新幹線） 9:40着 10:00（要望活動 逢沢 平沼 あべ各代議士）  
 加藤勝信議員と会談——参議院会館要望活動——国立博物館（上野）——  
 11:20～11:40 13～13:30（要望活動 石井 谷合各代議士）  
 東京駅発——岡山着——竹原宅  
 14:40（新幹線） 18:20（岡山道経由） 19:10

要望先 加藤勝信大臣 逢沢一郎衆議員 平沼赳夫衆議員 あべ俊子衆議員 石井正弘参議員 谷合正明参議員